

学校・園と地域や 異校種の教職員の 連携・協働!

中学校の授業公開と寄島学園学運協

寄島学園では、10月22日(金)、今年度の第2回学校運営協議会が開催されました。まず、委員さん方に寄島中学校の6校時の授業を参観していただきました。生徒たちは、総合的な学習で「キャリア教育」[1,2年]や「よりしま学」[3年]に取り組んでいました。

その後、委員さん方と体育館で会議があり、組織のもち方にかかる規約改正をしました。続いて発達段階に応じて3部会を開き、学校・園の課題や、学校評価の外部アンケートの質問項目等について協議しました。

岡山大学の梶井教授には、授業参観から会議まで参加していただき、最後に『学校運営協議会の足場』と題して、「学校と学運協の関係や教職員と学運協の“化学反応”によって、学校・家庭・地域が繋がり、学校・園の教育をより充実させてほしい。」と指導していただきました。

次回は、11月16日(火)、「寄島っ子の未来を考えるワークショップ」です。

キラリ3 [子どもたちの活動のキラリ]



2021/10/22 14:42

キラリ5 [家庭・地域と協働のキラリ]



寄島学園の部会別
(小学校の話合い
[R3.10.22(金)])

キラリ4 [教職員の協働のキラリ]



2021/10/15 13:38

教頭先生方も 本市の課題と対策を情報共有

10月15日(金)市内の小・中学校の教頭会が開かれ、特別支援教育やGIGAスクール構想、働き方改革等の課題について研修しました。

本市でも教職員の若返りが進んでおり、若手教員の人材育成は大きな課題です。働き方改革の進む中、風通しの良い職場づくりを進め、若手教員の指導力の向上を図り、児童生徒の心身の豊かな成長につないでいくことの大切さを共有し、努力していくことを確認しました。

愛育委員の皆さんに 一貫教育の説明

小中一貫教育の取組についての広報活動は、学校教育課としても、重要だと考えており、いろいろな会合で説明しています。10月6日(水)には、金光地区の愛育委員会役員会で時間をいただき、金光学区での具体的な事例を紹介しながら、本市の小中一貫教育の取組について説明させていただきました。



2021/10/06 14:00

愛育委員会役員会で推進員からの説明[R3.10.6]